

第14回柏崎刈羽地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和5年3月28日（火）13:30～14:35

2. 場 所

新潟県庁災害対策本部会議室及びテレビ会議

3. 出席者

- (1) 国 : 原子力規制庁、海上保安庁、資源エネルギー庁、東北経済産業局、北陸地方整備局
- (2) 自治体等 : 新潟県、新潟県警察本部、柏崎市、刈羽村
- (3) ワザンバー : 長岡市、小千谷市、十日町市、見附市、燕市、上越市、出雲崎町、東京電力ホールディングス株式会社
- (4) 庶務 : 内閣府 志村推進官、廣畑補佐、是安専門官、西澤主査、奥主査、岸川原子力防災専門官

4. 議 題

- (1) 令和4年度新潟県原子力防災訓練（総合訓練、冬季訓練）の振り返り等について
- (2) 柏崎刈羽地域の緊急時対応（案）の進捗状況等について
- (3) その他

5. 配布資料

- ・資料1-1 令和4年度 新潟県原子力防災訓練について
- ・資料1-2 原子力防災訓練（冬季訓練）について
- ・資料2 令和4年12月長岡・柏崎地域の大雪を踏まえた冬期道路の対応について
- ・資料3 柏崎刈羽地域における原子力災害と雪害の複合災害時の対応について（案）
- ・資料4 国の実動組織の支援体制（案）

6. 概 要

- (1) 令和4年度新潟県原子力防災訓練（総合訓練、冬季訓練）の振り返り等について
 - ・新潟県から、資料1-1及び1-2に基づき、令和4年度新潟県原子力防災訓練（総合訓練、冬季訓練）の振り返り等について報告があった。
- (2) 柏崎刈羽地域の緊急時対応（案）の進捗状況等について
 - ・国土交通省北陸地方整備局から、資料2に基づき、令和4年12月長岡・柏崎地域の大雪を踏まえた冬期道路の対応について報告があった。
 - ・内閣府から、資料3に基づき、柏崎刈羽地域における原子力災害と雪害の複合災

害時の対応について（案）について説明した。

- ・新潟県及び柏崎市から、今後検討すべき事項として、以下3点発言があった。
 - 大雪時であっても、住民の避難経路となる高速道路や直轄国道の通行止めをできるだけ発生させない事前対策を充実していただきたい。
 - やむを得ず通行止めが必要となった場合であっても、早期解除ができるよう、しっかりと取り組んでいただきたい。
 - 国として責任をもって、大雪時に実動組織がしっかりと対応できる仕組みづくりをしていただきたい。
- ・内閣府から、意見を踏まえ、今後も引き続き、関係者間で必要な検討を進めると回答した。
- ・内閣府から、資料4に基づき、国の実動組織の支援体制（案）について説明を行い出席者間でその内容を確認した。

(3) その他

- ・特になし

以 上